

2015/2/1号

# 求める会 ニュース No. 889

〒657-0064 神戸市灘区山田町3丁目1-1 神戸学生青年センター内  
食品公害を追放し安全な食べ物を求める会

TEL & FAX : 078-822-0810 第2FAX : 078-842-2430

■URL : <http://www.geocities.jp/youki11831>

■Email : [info.motomerukai@gmail.com](mailto:info.motomerukai@gmail.com)

1月全体会報告

1月21日(水) 10:00~12:30

1月会員数: 239人

## 【検討事項】

### 1. 市有研と求める会の提携の基本方針案

- ・2013年1月より月1回、市有研と話し合いを続けてきて、今回、基本方針案が出来上がった。その中で、「生産物は商品ではなく」という語句について以下のような意見が出た。
- ・分かりきっていることだし、新しく加入しようとする人にとっては堅苦しい表現なので、なくてもいいのでは。
- ・提携は、何でも金で買える資本主義とはちがう仕組みなので、この語句は重要。
- ・「商品」の明確な定義を入れるべき。「生産物は単なる商品ではなく」というような表現に。

### 2. 家族会員制度の再確認

- ・家族会員は三親等(親・子・兄弟姉妹・孫・叔父・叔母・甥・姪)の範囲とする。
- ・対応品: 従来の米、牛肉・豚肉・果物類のほかに、野菜を加える。ただし、地域はトラックの配送範囲外に限る。
- ・1品目、1回につき100円徴収、会費不要。

### 3. 組織の充実のために

- ・活動部の横の連絡ができていない。全体会の終了後、各部の担当者が集まって話し合い、全員が活動全体を把握できる場にしたい。また、一般会員が気軽に活動に参加できる場にしたい。(飛田代表)
- ・ニュースにも活動部の仕事の内容や動きを載せる。(No.889より実施)

## 【報告事項】

### <生産者担当>

野菜: 大コンテナ 33、小コンテナ 85

月1回、個配など15コンテナ 合計133

- ・一色さん…大根、人参、里芋、コカブは順調に生育。キャベツ、ブロッコリーは低温のため小さい。
- 橋本さん…ターサイ、チンゲン菜、根菜類、白菜、ブロッコリー

卵: 大谷さん、足立さん共に、冬になっても産卵量は変わらず

米: 池野さん…豪雨で壊れた害獣除けの柵の申請をしたが復旧は1年では難しい。

牛乳: ヨーグルト…松浜Gの100ccの分が固まっていなかった。代替品が送られてきた。

- ・1/30(金) 10:00~ センターでパスマルクの消費者会議

果物: 小松さんの長芋は土が凍って3月まで掘り出せない。リンゴはフジ3回目。

- ・知人に贈答用のリンゴを送ったがおいしいと好評だった。

- ・ゆずるはの奥条さんがヒジキを取り扱うので、求める会で扱ってくれないかと山口さんから申し出。天日乾燥のため、12~3月しか出荷できない。1パック50g。

- ・求める会で扱うかどうかは、試しに調理してみしてから決めたい。以前に油臭かったことがあった。

- ・7回目のみかん配送時には伊予柑も入るのでそれを念頭に晩柑を注文してください。

<会員担当>12/24、神戸女子短大を訪問、「ゆきすと」を手渡し。

- ・2月の地域集会は生産者を囲んで話し合う。日程、会場をニュースNo.889に掲載(3面)。
- ・市有研以外の生産者の話も聞きたい。次世代の生産者にも会って話を聞きたい。
- ・ニュースNo.888の4面掲載の「40周年記念行事会計報告」で、パーティー費用のリンゴ代3000円を2000円と計上していました。正しくは、支出合計は253,330円、差引残高は101,000円になります。

<事業部>全体会で豆腐、魚、パン、求める会手作り味噌(550円)、山本さんの梅干し(500g、1280円)を販売。

<広報>1/28(水)セミナーの後、ニュースNo.889(2/1号)を印刷。この号から、活動部の仕事の内容などを紹介する記事を掲載予定。

- ・2013年、2014年の合本をつくるにあたって表紙のデザインを募集中。

<学習・研究担当>申請中だった「阪急阪神 未

- 来ゆめ・まち基金」の助成金は選考外に。
- ・新シリーズの食料環境セミナーは農業がテーマなので、会員は多数参加してほしい。
- ・大豆畑トラスト…今年度収穫の大豆は、一口あたり 800g を、大豆か、味噌にして分配。
- ・兵有研が「オーガニックオーケストラ」というフェイスブックを立ち上げた。次回に詳細を説明。

＜渉外・庶務＞

- ・1/22(木)14:00～ 神戸YWCAガレッジカフェ。求める会は野菜、事業部の品物を販売。
- ・1/24(土)15:00～ビレッジライフ懇話会（於 ぽんぽこりん）
- ・1/28(水)10:30～12:00 食料環境セミナーシリーズ・これからの農業を考える①「国際家族農業年と人びとの食料主権」愛知学院大学経済学部経済学科講師 関根佳恵さん 於：神戸学生青年センター、参加費 600 円

- ・2/14(土)13:30～ 提携フォーラム in 関西 於：キャンパスプラザ京都、参加費 1000 円、求める会は団体協賛費として 3000 円拠出。
- ・3/7～3/8(土・日) 日有研全国大会・総会 於：国学院大学(東京・渋谷区)、テーマ「子どもに健康な土と食べ物を！」(参加申し込み 一次 1/31、二次 2/20)

【その他】

- ・2/20(金)10:30～ 作付会議(圃場見学) 於：ライフピアいちじま
- ・財務検討委員会は新年度までに委員を決める
- ・小麦粉の生産者魚住さんよりいただいた豪雨被害カンパ 30000 円は市有研に。
- ・12月の退会者は5人、会員数は239人に。
- ・次回全体会 2月18日(水)10:00～12:30

【訂正】ニュースNo.888の2ページ左、米の生産者が「1月のお米は高木さん、池野さん」とあるのは、「豊岡の橋本さん」の誤りでした。

部員ってどんな仕事をしているの？ ①広報



求める会は、共同購入の会計、受注・発注、請求書発行などの仕事をする実務部と、広報、事業部、学習・研究、生産者、会員を担当する活動部に分かれて仕事をしています。担当する仕事に追われ、担当以外の活動や、会全体の問題を共有できていないという問題があり、1月の全体会で、部員同士、一般会員が全体会の後にざっくばらんにおしゃべりして、横のつながり、全体を見渡せる場を持つとうということになりました。そこで、ニュースでも、活動部がどんな仕事をしているか、随時紹介していこうと思います。まずは、広報担当の仕事を紹介。

【広報の仕事】花岡桂子(都由乃町G)、小原恵子(加古川東G)、今田裕子(逆瀬川G)の3人でやっています。仕事の内容は、月2回の求める会ニュースの発行、市有研だよりの印刷、部会・全体会の記録、総会などの名札制作など。

【ニュース制作】編集会議：記事の内容を考えます。全体会報告、セミナー報告、イベント報告など決まった記事で埋まらないときは、料理や食品問題の記事を探すなど、頭を悩ましています。アイデア募集中です。

紙面制作：内容が決まると、誰がどの面を担当するか決め、担当する紙面を、それぞれの家でパソコンで作ります。依頼する原稿がある場合は、担当者が依頼して、FAXかメールで送ってもらいます。原稿が遅れると徹夜することもあります。どうか、締め切りを守ってくださいね。

印刷：制作した紙面を持ち寄って、みんなで目を通し、間違いがないか校正します。間違いがあれば、USBメモリーに入れたデータを事務局の

パソコンで呼び出して直したうえ、印刷します。どういうわけか、データを読み出せなかったり、コピー機にトラブルが起きたりして、大騒ぎになることもしばしばです。全部刷り上がってから、間違いに気づくことも。「あーっ！」。

配送：会員あては、グループごとに封筒に入れ、配送コースごとにくります。会員の変動が多く、グループ一覧表を確認しながら入れます。芦田さんが事務室に寄ってトラックに載せステーションに届けてくれます。生産者、会員個人送付の郵送分も封筒に入れ、宛名シールを張ります。市有研だより、請求書、申込書など他の配布物があるときは、それも一緒に入れます。

大抵は、副代表の高橋京子さん(ジェームス山G)、西威子さん(武庫之荘G)が参加して、紙面に目を通したり、封筒入れの作業を手伝ってくれて、大いに助かっています。おかずやお菓子を交換しながらの昼食タイムは楽しいですよ。ぜひのぞいてみてください。(今田 裕子)

## 市有研との話し合い

2015.1.17 (土)

**出席者** 市有研：大谷、一色、橋本さん 求める会：飛田、高橋、小浦、野澤、猪飼

六甲でも雪の降る寒い日となりました。市島は勿論雪が降っています。そんな中、学生センターに来て頂きました。今迄13回話し合ってきて、お互い大切な事は何かを解りあっています。あとは形式と言葉を選ぶだけです。前回たたき台にした文章を手直しして、生産者の方々にも事前に目を通して頂いています。「はじめに」、「市有研と求める会両者の心がけること」、「生産者の立場から」の項目を作り文章を読みました。

市有研から思うところを言って頂き、新しく付け加えたり、無駄な文章を省き検討しました。お互いに心掛けたり、努力したり、感謝したりしあって、人間として地にしっかり根を張った関係を作りあげられるようにという気持ちがあふれた基本方針になっていると思います。勿論、一楽さんの提携10か条と、求める会の共同購入の4原則は踏まえていますが、難しい理念を書き連ねる事より、40年続いた市有研との関係を振り返り、気付いた事、反省すべき事など本当に大切だと思った事を取り上げています。

文章は全体会で承認されれば実施される手順です。何気ない言葉の中に含まれている深い思いやりや、心配りを感じて頂けたらと思います。また市島の春夏秋冬それぞれの風景や農作業の実態などを知ったり、地域集会や催しなどで顔を突き合わせて話すことで、作る人と食べる人がお互いに生命を委託し合っている関係を、より一層深められればと思います。(ジェームズ山G 高橋 京子)

### 美味しいお味噌を作しましょう！

材 料：大豆 1キロ、麴 2キロ、塩 500g、板酒粕 3枚ほど

用意する物：(熱湯で消毒しておく)・容器(甕、・ホーロー容器等) ガーゼか晒少々、  
焼酎、ミンサーかフードプロセッサー、なければすり鉢とすりこぎ

- ① まず、大豆をきれいに洗い、一晩水につけてふやかす。これを指でつまんでつぶれるくらいまで柔らかく煮る。塩、麴はよく混ぜておく。
- ② 煮えたらザルにあげる。ただし煮汁はボールなどで受けておいておく。
- ③ 温かいうちに手早く潰す。
- ④ 混ぜておいた塩、麴に③を加えよく混ぜる。固さは煮汁で調節し、固めの味噌位にする。
- ⑤ それをボール状に丸め、容器に叩きつけるように入れ、空気ははらない様にする。
- ⑥ 上を平にし、ガーゼまたは晒を敷きその上に酒粕を蓋をするように敷き詰め、空気が触れないようにする。容器のふちを焼酎で拭いておくとカビがきにくい。
- ⑦ しっかり蓋をして冷暗所に保存する。

### 冬の地域集会のお知らせ

地 区	日 時	会 場	出席生産者【連絡先】
東地区 (宝塚・西宮・尼崎・ 芦屋)	2月21日(土) 10:00~12:00	宝塚市立西公民館 3F和室 阪急小林駅下車 徒歩3分	大谷さん、橋本さん 近藤(080-1437-8630) 今田(080-4499-2156)
中地区 (東灘・灘・中央・兵 庫・長田)	3月14日(土) 10:00~12:00	神戸学生青年センター 阪急 六甲駅下車北へ徒歩5分	一色さん、橋本さん 福本(090-9622-8868) 明松(090-6203-9809)
西地区 (須磨・西 区・北区・垂水・明石・ 加古川・高砂)	2月28日(土) 10:00~12:00	レバンテ垂水 2番館 3F会 議室1 JR垂水駅下車 東改 札口出ですぐ	大谷さん、一色さん 高橋(090-8935-5599) 村川(090-5251-1996)

## 2月のカレンダー



- 2月14日(土)「提携フォーラム in 関西」  
(キャンパスプラザ 京都)
- 2月18日(水) 全体会
- 2月20日(金) 作付会議 (圃場見学)  
共同購入申込締切  
自動引落日
- 2月21日(土) 地域集会 (東地区)
- 2月25日(水) 食料環境セミナー
- 2月28日(土) 地域集会 (西地区)

## 大豆・麴の配送日

大豆は2月の第1週、麴は第2週に配送されます。  
今年は姫路の橋屋さんに加工をお願いしました。感想をお聞かせください。

## 2月全体会議

・市有研との「提携の基本方針」を読んで検討します。

午後「超！初心者向け デジカメ講座」を開きます。

(1:30 から1時間半位の予定)



人物や静物を上手に撮影する、ちょっとしたコツを教えてください。デジカメ(なければ携帯・スマホ)を用意してください。講師は三浦さん(青谷G)の御主人です。

## 家族会員制度について



「求める会で購入したものを子供に送っているが、直送出来るシステムがあれば」という要望に答えて、2011年1月から家族会員の制度が始まりました。今回1月全体会で見直しと再確認をしました。

**家族会員とは** 親、子、兄弟・姉妹、孫、叔父・叔母

**対象品** 米、牛・豚肉、果物、野菜、調味料など

**費用** ★一箱につき手数料100円(送料実費)

★会費は不要

※ただし野菜はトラックの配送エリア以外に限ります。

新しく利用を希望される方は、事務所に連絡してください。家族会員登録をすれば利用できます。

## 大豆畑トラストからのお知らせ

2014年度の大豆の収穫量は、1口につき大豆で800g、又は味噌で800g(麴は兵庫県産の減農薬栽培の米使用)となります。どちらにするか希望を取りたいと思います。

**配送日** 大豆は2月3週目の予定  
味噌は3月の予定

味噌は、申込が多い時には調節させていただきます。2口以上申し込まれた方は明細もお知らせください。

2月10日(月)までにFAX又はメールで事務所まで連絡してください。(電話番号・メールアドレスはニュースの1面にあります)連絡がない方には大豆をお送りします。  
(大豆畑トラスト係 近藤)

## 食料環境セミナー

### シリーズ・これからの農業を考える

#### ②「農業を買い支える仕組み

—コーヒーのフェアトレードとコメの産消提携—

2月25日(水) 10:30~12:00

京都大学大学院農学研究科准教授

辻村 英之さん

会場：神戸学生青年センターホール

参加費：600円



小松さんの長芋は、土が凍っていて掘り出せないなので、3月頃までお待ちください。